

# 尼同教 60年

## 尼同教の結成とその後の取組 ⑩

尼崎市人権・同和教育研究協議会 副会長 三澤 雅俊

前号に引き続いて、尼同教のあゆみを「尼同教 50 周年記念誌」で執筆していただいた小餅谷信行さんの「40 周年から 50 周年まで」をもとに振り返ってみたいと思います。今回は、専門部の活動のつづきです。

### (7) 婦人部

連合婦人会の会員を対象にした人権研修では、四天王寺国際仏教大学人文社会学部講師の東野洋子さんを迎え「あらたな自己実現の創造と広がり求めて」～知的ハンディを持つ青年たちの音楽活動 ハルセロナ公演より～と題し講演をもちました。ダウン症や自閉症等の知的能力にハンディを持つ青年たちが、信頼と愛を育ててくれた家族や多くの人たちに応え、長い年月を重ね、お互いを補い合って創り上げた曲「With You Smile」の音楽活動を中心にビデオ教材を視聴して人権研修を行いました。この研修を通して他者への感謝と祈り、相手の幸せを願う青年たちと同様の目標を持つこと、人命の尊さや家族のきずな並びに地域の連帯感を改めて見つめ直す良い機会となりました。

お互いの人権を大切にするには、相手の立場を十分に理解し、物事を既成観念によって決め付けることを避け、共生社会を構築していくために、自立の教育、共生の教育を推進していくことや、また、学校・家庭・地域が共通する課題を共有し、地域教育力の向上に取り組んでいくことの大切さを共通理解しました。各単位婦人会においても各地域の会員を対象にした人権研修を実施しました。

尼同教の研究大会をはじめ各大会に積極的に参加し研修を深め、阪同教専門部会などでは阪神間各市町との交流を深めました。

(次号へつづく)

※引用部分は原文のまま記載しています。

## 人権・ひとこと

私が立花中学校の人権教育担当になって2年が過ぎました。この仕事を通じて、様々な人権研修に参加させていただきました。また、人権だよりを作成し、生徒たちに人権課題について啓発活動を行いました。「人権」という言葉には重くて固いイメージがあると思いますが、研修や講演会で様々な方のお話を聞かせていただき、私自身も人権について啓発活動を行うなかで、人権とは様々な立場にある人が、お互いを認め合い、自分の可能性を十分に伸ばしていける世の中を作るために必要なもので、決して、人権課題に直面して困っている人だけに関係があるものではないということを再確認する良い機会になりました。

本校では夏休みの課題として人権作文の提出があります。生徒たちは毎年何をテーマに書こうか苦慮しているようですが、提出された作品を見ると、思いもよらない視点から人権について考えていたり、不当な差別や偏見を許さない姿勢が強く見られる作品があったりして、本当に感心させられます。最近の中学生は以前よりも、性別、国籍、性的指向、性自認、障害の有無などにとられず、あるがまま人を見ようとする優れた人権感覚を持っているように思います。この生徒たちが成長して社会の担い手となった時、今よりもお互いを認めあい、尊重しあえる社会を築き上げてくれるのではないかと期待しています。

尼崎市立立花中学校 人権教育担当教諭 住田 訓平

## ・編集後記・

7月29日に第70回兵庫県人権教育研究大会阪神地区大会に参加しました。新型コロナが2類から5類へ移行したことにより、4年ぶりに対面での開催となりました。今回、参加させていただき、対面でのコミュニケーションの大切さを感じました。これから、人とのつながりが増えていく中で、アンコンシャスバイアスにとられず、つながっていかれたらと思います。

編集委員  
山本 育子 守永 貴美恵 西川 達也

## 会員 募集中

尼同教では、団体会員・個人会員を随時募集しています。お気軽に事務局までご連絡ください。

## 尼崎から人権を考える

尼同教だより TUNAGARU

# つながる

第115号 2023.9

■発行 尼崎市人権・同和教育研究協議会  
〒661-0024 尼崎市三反田町1-1-1 社会教育課内  
TEL/06-4950-0405 FAX/06-4950-5658  
E-mail/ama-syakaikyoku@city.amagasaki.hyogo.jp

## 5月24日(水) 定期総会

2022年度の実施事業・会計収支決算の報告と2023年度の役員・事業計画・会計収支予算を提案し、すべて承認されました。



### ●2023(令和5)年度 役員・専門部長

- 会長 … 寺岡 陽子(個人会員)
- 副会長/社会教育部長 … 長澤 健祐(部落解放同盟塚口支部)
- 副会長/PTA 部長 … 橋本 達夫(尼崎市 PTA 連合会)
- 副会長 … 山本 育子(尼崎ユネスコ協会・個人会員)
- 副会長 … 三澤 雅俊(個人会員)
- 副会長 … 能登 誠二(個人会員)
- 会計 … 山田 実(尼崎市社会福祉協議会小田支部)
- 就学前教育部長(保) … 先田 香枝(今北保育所)
- 就学前教育部長(幼) … 谷澤 三千起(長洲幼稚園)
- 小学校教育部長 … 高島 洋(水堂小学校)
- 中学校教育部長 … 西村 純一(大庄北中学校)
- 高等学校教育部長 … 山照 孝子(尼崎稲園高等学校)

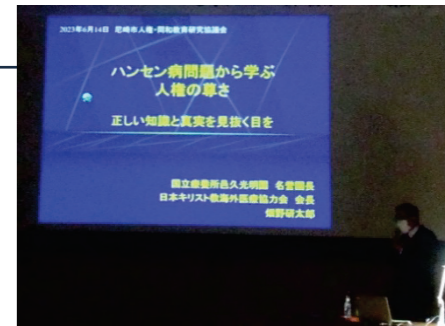
## 6月14日(水) 人権・同和教育推進大会

### 「ハンセン病問題から学ぶ 人権の尊さ」

講師に畑野 研太郎さん(国立療養所邑久光明園 名誉園長/日本ハンセン病学会 理事)をお迎えし、「ハンセン病問題から学ぶ 人権の尊さ」とのテーマでご講演いただきました。

差別や偏見はなぜ起きるのか。自分と違うものを見た時の根底にある「恐れ」。恐怖心をそのまま正当化して、本当の知識を求めようとしない心の方向が差別や偏見に繋がっていくのではないか。ハンセン病もまた、そうした問題として長く語られてきた問題であり、その歴史から私たちが何を学ぶことができるのかということをお話していただきました。

※講演の内容は、年度末発行の「尼同教この1年」に収録予定です。



- ・聞いたことありますか? 「アンコンシャスバイアス」
- ・「尼同教の結成とその後の取組⑩」…尼同教 副会長 三澤 雅俊さん
- ・「人権・ひとこと」… 尼崎市立立花中学校 人権教育担当教諭 住田 訓平さん

..... 尼同教だよりのバックナンバーをご覧ください .....

尼崎市 HP トップページから ページ番号 1011854 でご検索ください

